

Rotary



国際ロータリー第 2630 地区東濃グループ
多治見西ロータリークラブ



Weekly Report

2018~2019 年度 第 53 期会長テーマ

『未来に向けて』

例会日 毎週 木曜日
例会場 産業文化センター
事務局 多治見市新町 1-23-4F
T E L 0572-25-5100
F A X 0572-25-5101
Email n-rc@joy.ocn.ne.jp
H P http://tajiminishi.jimdo.com
会 長 齋藤 明
幹 事 加藤 健治



第 2539 例会 2019 年 1 月 31 日

1 月は職業奉仕月間

本日のプログラム

点 鐘

ロータリーソング 手に手つないで
四つのテスト

会長挨拶

出席・スマイル報告

委員会報告

幹事報告

卓話者紹介 森田宏治君

卓話 財団法人スポーツアカデミー代表
倉石宗範様

smile Hug 代表

伊藤敬子様

「発達障害のある子どもを持つ家庭の実情」

点鐘

卓話題目：発達障害のある子どもを持つ 家庭の実情

子どもの 8% は発達障害児と言われているが、その本質はあまり知られていない。発達障害とは何か？ 専門家に詳しくお話を聞くとともに、発達障害児を抱える家庭ではどんな状況か、どんなケアが必要とされているか？

我々は何をすべきか？

お話を伺います。

着信書類

・ 2 月のロータリーレート 1 ドル 110 円
(1 月は 112 円)

・ 平成 30 年度多治見市政記念花火大会
実施報告について

他クラブ例会変更のお知らせ

・ 瑞浪 RC → 2 月 8 日 (金) 点鐘 18:30
IDM 夜間移動例会 日吉屋 他

先週の記録 ◆ 出席報告

会員数 33名 出席免除者 4名 出席義務者 29名

出席者	欠席者	出席率
23名	8名	79.31%

◆スマイル報告



・本日は、出前授業を見学させていただきます。

本事業の成功を祈念いたします。また、参加された会員の方々が出前講座の必要を実感し、今後の継続事業となる事を祈念いたします。

青少年育成小委員会委員長 下田徳彦様



・本日は、出前授業の見学という事で訪問させて頂きました。貴クラブの青少年育成事業の取り組みを拝見し、是非参考にさせて頂きたいと思っております。

どうぞ宜しくお願い致します。

次期 地区青少年奉仕委員会
委員長予定者 藤下和也様

出前授業を終えて

社会奉仕委員長 加藤 真左子君

直前まで大きな不安でいっぱいであった。何故なら、初めての試みであり、地区内の企画とは規模が大きく違ったからである。加えて、学校の先生は多忙であり、打合せはFAXとメールに頼った。しかしながらそれを払拭したのは、生徒達の役割分担がしっかりと出来ていることであった。講師の出迎え、会議の司会進行、授業をリードする学級委員長の存在などが見事に計画されていた。それを知った時、「すべて生徒達に任せてみよう。」と決めた。授業だけではなく、企画立案、実行を経験することも将来に向けての学習の一部であるのだと。もちろん、クラブメンバーの協力なくしてこの企画は成功出来なかった。

講師になって頂いた方、紹介して頂いた方、一緒に授業を受けた方、細やかな配慮で準備をしてくれた方々には心より感謝の意を伝えたい。同時に何かと不備な点も多々あつてご迷惑、ご不便など

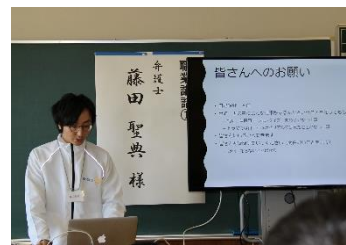
をおかけしたこともお詫びしたい。

この企画は継続事業としていきたいと思っているのは私だけではないだろう。今回の試みで得たものは大きく、また反省点は課題として次回に繋がると考えている。学校では生徒達へのアンケート調査があり、その結果も楽しみであるし、講義をお願いした関係者のご意見も聞きたいと考えている。

25日の岐阜新聞が早速朝刊で扱ってくれたがその記事の中の、「多治見西 RC と陶都中学校の共同企画」との文字が印象的であった。まさにその通りだと改めて感じた。クラブと学校、生徒達とのコラボ企画であるから大成功を取めたのである。何事も協力し合える人がいるから成り立つのであると再度学習した。13歳の中学生には将来の夢や可能性を与える一助になったのではないかと感じる一方、その数倍を生きてきた私たちにも改めて人と人の繋がりを教えてくれたのである。やっぱりいくつになっても勉強することはあるから、ロータリークラブは面白いのである！皆様、ホントにホントに有難うございました！！



講師の皆様



藤田聖典君



森田宏治君



加藤健治君



菅原雅博様